

2001年9月4日

明治生命健康保険組合中期三ヵ年計画「ヘルシー明治2002」の推進 明治生命健康保険組合医療費削減を目指す

- 「健康フォーラム」開催で従業員の健康管理を促進 -

明治生命保険相互会社（社長 金子 亮太郎）では、明治生命健康保険組合の財政改善に向けて、2000年度より当健康保険組合の中期三ヵ年事業計画「ヘルシー明治2002」<別紙1ご参照>をスタートしています。

当健康保険組合では、医療費の増大・巨額な老人保健拠出金の拠出等により、赤字財政が続いており、生活習慣病の早期発見・早期治療だけでなく、健康づくり・健康増進の一次予防が重要となってきました。

そこで「ヘルシー明治2002」では、健診項目であるBMI、血圧、総コレステロールについては理想値を設定、喫煙率については達成目標数値を設定<別紙1ご参照>し、従業員の生活習慣病の予防・改善に向け、保健事業を強力に推進いたします。

「ヘルシー明治2002」の2年目にあたる今年度は、明治生命保険相互会社・明治生命労働組合・明治生命健康保険組合の連携・協力による保健事業を推進し、「金子社長による健康宣言」<別紙2ご参照>を発表、これを受けて、9月3日（月）に3者共催で従業員を対象とした「健康フォーラム」<別紙2ご参照>を開催いたしました。

当フォーラムでは、東京都立大学・大学院の星 旦二（ほし たんじ）教授をお招きし、基調ご講演をいただき、会社全体の健康風土づくりと従業員の健康づくりに対する意識の高揚が図られました。

今後も「ヘルシー明治2002」の推進により、従業員自身の健康管理と自主的な健康づくりの活性化、ひいては医療費の削減、健康保険組合財政の改善を目指します。

以上

「ヘルシー明治2002」2001年度保健事業の概要

定期健康診断	定期健康診断の高受診率の維持および精密検査の受診率70%以上。 (生活習慣に関する問診項目の改訂の検討) 女子職員・営業職員婦人科検診(子宮癌検診)の継続実施。 健康診断は、健保が実施する定期健診を中核に推進する。
配偶者・特例退職被保険者 (配偶者を含む)健康診断	35歳以上の配偶者、および特例退職被保険者(配偶者を含む)を対象に継続実施。
運動習慣づくりと生活習慣 病予防対策	「レッツ・ウォーク」キャンペーン(2回目)の実施 ・生活習慣病の予防と改善を目的とし、キャンペーンの輪をさらに広げる。自主的に「歩く」という運動習慣づくりをさらに推進し、支社・部・関連会社の一層の活力を引き出す。(実施時期は、9月から11月までの3カ月間。) 「禁煙」対策 ・喫煙が健康に及ぼす害や影響を全社的に、ポスター・チラシ・冊子等により、啓蒙・教育(禁煙成功例等)を行うと同時に、「禁煙チャレンジ宣言」者を募り、禁煙者を会を開催する等、禁煙者増加に対する積極的な対応を図る。(人事部・労働組合との連携により推進)
保健婦・看護婦による訪問健康 教室・健康相談	対象支社を広域に拡大し、要自己管理者・要管理者への生活習慣改善指導を継続実施する。 出席者の数値改善状況をフォローする。 出席率80%以上を目指す。
生活習慣病予防・改善のための 保健指導事業(個別指導および 環境整備)	厚生省の助成をもとに滋賀医科大学の指導で、本社職員を対象として、6カ月間計6回の重点保健指導により個人の生活習慣と改善効果をフォローする。 保健婦が中心になって推進。
高齢者訪問健康相談および 介護保険の認定状況の把握 とフォロー	70歳以上の被扶養者に対する、外部委託業者を活用した看護婦の訪問保健指導の推進。 老健拠出金の削減に直結する保健事業として位置付ける。 高齢者の自立、健康づくりのための生活指導、介護認定申請の一層の促進等を目的として、継続実施する。 これから介護認定を申請する方への支援として、高齢者訪問健康指導の際、介護保険への移行の勧奨、介護ネットワーク部との連携による介護サービスのフォロー。 アンケートによる介護保険の認定状況の把握を通じて、介護に該当した方への体験交流などのネットワークづくり等の支援を検討。
特例退職被保険者に対する 健康増進等の対策	特例退職被保険者の健康増進・健康指導を図っていくため、上半期に特例退職被保険者(60歳～69歳)に対する実態調査(アンケート)を実施する。 アンケートの集計結果を分析し、医療スタッフまたは厚生事業団と連携のうえ、特例退職被保険者の健康教室の試験的開催を検討する。
保健事業レポートの作成	保健事業についての分析・評価および被保険者の健康状態の正確な把握 全社的な健康意識の高揚 医療費の削減など、健保組合の安定的財政への寄与を目的として作成する。

厚生事業団・・・財団法人明治生命厚生事業団。健康増進、体位向上に関する諸活動、体力医学研究所の運営および研究助成活動を行なう。

「ヘルシー明治2002」ヘルシー理想・目標数値

		BMI	血圧 (mmHg)	総コレステロール (mg/dl)	喫煙率 (%)	
男性		22.8 (23.6)	120 (122.6)	200 (202.2)	50 (52.1)	
女性	職員	22.1 (22.5)	120 (117.6)	200 (207.2)	12	(34.1)
	営業職員				33	

()内は2000年度当社健康診断平均値

金子社長による健康宣言

本年6月、金子社長は、全従業員を対象に「ヘルシー明治2002」の一環として、健康づくり・健康増進を推進していく会社としての姿勢や、自身の健康維持に対する工夫等とあわせて、以下の3つの“健康宣言”を発表しました。

1. 日常生活の中に、運動習慣を少しでも取り入れる工夫をしよう。そして、禁煙や食生活等の生活習慣を見直し、改善していこう。
2. 仕事も大いにするが、仕事にメリハリをつけ、早く帰れる日は早く帰り、節目の休みはしっかり休み（たとえば「永年勤続休暇」「ベターライフ休暇」など）、精神的な安らぎと英気を養い、リフレッシュして、次の仕事への活力としよう。
3. 管理職は、所属の部下の健康に一層留意し、どの生保会社、どの企業にも負けない「元気」と「活力」を持って仕事に取り組めるよう、常に配慮しよう。

健康フォーラム

日 時	2001年9月3日(月) 15:00~17:00
場 所	明治生命本社
主 催	明治生命保険相互会社・明治生命労働組合・明治生命健康保険組合の共催
出席者	役員、本社部長、代表支社長等約150名の従業員
ご講演	東京都立大学・大学院 星 旦二(ほし たんじ)教授 テーマ「健康づくりを生涯現役づくりとして」